



ご入園、ご進級おめでとうございます。改めまして皆様にお慶び申し上げます。今年は温かい日が続く桜の開花が早まりましたが、今なお花を咲かせ、年度の始まりを彩ってくれています。

昨年度は子どもをめぐって置き去りや、不適切な保育といった保護者の方を不安にさせる事件が多く報道されました。私どもとしては例年園内で行っている人権研修、虐待研修に加え、保育の透明化を意図し、保護者の方の保育士体験を実施しました。保育士体験については私たちだけでなく、体験して下さった保護者の方の気づきも多く、有意義なものとなっているようですので今後も継続してまいります。

さて、先日横浜市より、不適切保育について「専用窓口」が設置されるとの報道がありました。この不適切保育とは子どもに対して暴力をふるったり、いじめのような行動をとったり、子どもの人権を侵害するような言葉を使用したりすることですが、従来は保育現場で一般的であった活動の中に「不適切な保育」に近いもの、或いは「不適切な保育」に繋がりがかねないものがあることも分かりました。例を挙げますと、①発表会や運動会等で、「揃った表現」「完成形」を目指すこと②苦手な食べ物を過度に「頑張って食べてみたら?」「これを食べたならデザートだよ」など進めること③食事を全部食べるよう促したり、早く食べるよう促したりすること④眠くない時に寝かせようとする⑤従来の「しつけ」という考え方で、大きな声をだして怒る等があります。

未就学児、特に3歳以上児は遊びの中で積極的に「みんなと一緒に」行動しますし、揃って歌ったり、踊ったりもします。それがまさにご自宅の育児とは異なる「集団」保育というものです。しかし、「間違わずに、揃えて」を活動のゴールにすることはできません。一方で、保育者としては「保護者の方に見て頂くのだから」と感じてきた部分もこれまで少なからずあったことは事実です。食事は楽しい時間であることが前提で、苦手なものを食べさせたり、急かすことは誤嚥窒息の危険につながります。午睡は長い保育時間中体を休めることが目的です。さらに、「しつけ」と言われてきたものは危険な場面以外で、おとなが子どもを「動かす」のではなく、子どもが「自分で判断できるように育てていく」ための働きかけであるべきです。

以上のような点を再確認し、今まで以上に子どもたちが主体的に様々なことに取り組んでいけるよう保護者の皆様と共に見守っていきたいと思います。「不適切な保育」について気になることがありましたら、いつでもお伝えください。

園長 湊崎端穂子

園長	湊崎端穂子		主任	福永郁子	
まるまる組	すくすく組		のびのび組	ゆうゆう組	
金子亜希 (副主任)	小山智子		松島可奈	佐々木夏海 渡邊めぐみ	
幸田茜	橋本直美		東條理奈 (専門職リーダー)	佐野碧巴 藤澤玲菜	
甲斐かおる	栗原千里		上林知佳	石垣亜衣梨	
いきいき組	みるみる組		ぐんぐん組	看護	
原優子 (副主任)	福場由里子		廣島萌	池上美里	
平岩万記子 (副主任)					
フリー	きらきら組		給食室	事務・用務	
金谷句美 (副主任)	生井光子		下入佐美穂 大江爽加	松瀬正子	
近藤未奈子 谷口瑞希			小林美香 新		
長谷川和美 伊藤知美			遠藤美智子 矢部康江		
パート保育士	生井光子	勝野菜穂子	よろしくお祈りします ライデンQRコード 		
	熊谷陽子	新口順子			

★4月1日(土)～4月6日(木)までの期間にライデンスクールに登録してください。

4月6日(木)12:00頃テスト送信する予定です。テラス側掲示板に登録方法を掲示します。

★新年度にあたり、集金いたします。

各クラスより保育料領収袋(お便りパック)をお渡ししますので事務所に提出してください。

※4月10日(月)〆切。新入園の方は、5月の集金です。

まるまる組 }  
すくすく組 } 乳児 ①+②=410円  
のびのび組 }  
ゆうゆう組 }  
いきいき組 }  
みるみる組 } 幼児①+③+④=26,210円  
ぐんぐん組 }

内訳>  
日本スポーツ振興センター共済掛金 210円  
連絡ノート代 200円  
主食代 8,000円 (2,000円/月)  
副食費 18,000円 (4,500円/月)

☆可能な方は乳児クラスはフェイスタオル1枚、幼児クラスは雑巾3枚を寄付願います。

☆お子さまの持ち物全てにフルネームで記名をしてください。

また、薄くなっているものはフルネームで書き直してください。



■ 事務所の基本開所時間：8:30～17:30 (提出物その他)

月初集金期間：7:30～18:30

この時間帯に提出できない方はご相談ください。

■ 保育時間を守りましょう。



🌸ナーサリーつづきが、お子さまの保育にあたる上で目標としている『子どものすがた』を、2枚目に掲載いたしました。

4月	火	水	木	金	土
3/27	3/28	3/29	3/30	3/31	1
3配布	4 集金	5	6 テストメール	7	8
10	11	12	13	14	15
17	18	19	20乳	21誕 写	22
24	25いき おやこであそぼう	26	27みる おやこであそぼう	28ぐん おやこであそぼう	29

# 10. 保育の内容

## 1 ナーサリーーつぎ年間計画(子どものすがた)

	心も体も 健やかに育つ子	相手を思いやり 互いに尊重する子	身のまわりのことに 興味関心を持ち 考え工夫し創造する子	自分の力で生活を つくるしなやかな子	自分の思いを 伝えられる子
0歳児 まるまる組	<ul style="list-style-type: none"> <li>快、不快を感じ、様々な要求を保育者に伝える。</li> <li>心地よい環境で過ごし、情緒が安定する。</li> <li>十分に体を動かすことの心地よさを知る。</li> <li>五感を通して様々な感覚や知覚を得ていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保育者に要求を受け止めてもらいたく、人と関わることの基礎が作られていく。</li> <li>保育者との関わり、友だちとの関わりの中で自分以外の人がいることを知る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保育者の表情や仕草を模倣し、楽しむ。</li> <li>生活の中で様々な音、色、形、手触り、動き、味、香りなどに気付き、興味を感じたりする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保育者に受容され、保育者の援助や見守りを十分経験しながら安心して過ごす。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>発声、泣き声、微笑みなどで保育者との関わりを持つ。</li> <li>保育者の言葉かけや微笑み、喃語や片言をまねて返したり受け入れられたりする経験を重ねるようになる。</li> <li>保育者の言葉や挨拶を聞くことで言葉の感性が養われる。</li> </ul>
1歳児 すくすく組 のひのひ組	<ul style="list-style-type: none"> <li>日常生活の中で、十分体を動かすことで体力と免疫力が高まる。</li> <li>全身運動、戸外活動を通して歩行が安定する。</li> <li>保育者に受容され、情緒が安定する。</li> <li>五感を通して様々な感覚や知覚を得ていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の思いを、保育者に言葉に変えてもらうことや、認められることを喜ぶ。</li> <li>保育者と共に過ごしながら、友だちにも目を向ける。</li> <li>保育者、友だちと触れ合うことを心地よく感じる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>身近な親しみのあるものを目にし、触れ、関心を持つ。</li> <li>遊びの中で様々な素材に触れ、表現遊びを楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保育者の手を借りながら自分でしようとする気持ちが増える。</li> <li>保育者の援助や見守りを十分経験しながら安心して過ごす。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保育者との簡単な言葉のやり取りを楽しむ。</li> <li>保育者の言葉かけや返事、挨拶を聞き、真実に言葉にしようとする。</li> <li>発した言葉を受け入れられることで安心し、話そうとする意欲が生まれる。</li> </ul>
2歳児 ゆうゆう組	<ul style="list-style-type: none"> <li>戸外活動、園外活動を通じて全身運動をする機会が増え、運動機能が発達する。</li> <li>保育者に受容され、情緒が安定する。</li> <li>自分の思いが通らなくても、時間をかければ気持ちを立て直すことができるようになる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の思いを、保育者に言葉に変えてもらうことや、認められることを喜ぶ。</li> <li>自由な遊びを楽しみながら、友だちと一緒に過ごす楽しさを知る。</li> <li>順番、遊具の貸し借りなどの簡単な約束を保育者の仲立ちで行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>動植物や自然物を目にし、触れ、関心を持つ。</li> <li>遊びの中で様々な素材に触れ、表現遊びを楽しむ。</li> <li>ごっこ遊びなどを通して、イメージを膨らませて遊ぶ楽しさを知る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保育者の手を借りながら自分でしようとする気持ちが増える。</li> <li>友だちとのぶつかり合いや保育者を介した仲直りなどを通して、精神的に経験を重ねる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>誰かに伝えたい、という気持ちが生まれ保育者に要求や感じたことを言葉で伝えるようになる。</li> <li>友だちとの言葉のやり取りを楽しめるようになる。</li> </ul>
3歳児 いぎいぎ組	<ul style="list-style-type: none"> <li>遊具を使った遊び、散歩などを通して、体力がつく。</li> <li>保育者や友だちとの関わりの中で悪い事、悪い事、争いを知る。</li> <li>情緒が安定し、自分のしたいこと、したくないことはっきりとしていく。</li> <li>危険な遊びや、場所について知る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の思いや表現を、保育者に認められてよさがる。</li> <li>友だちと過ごす楽しさを感じる。</li> <li>周囲の人に対し、保育者ともに関わり、気持ちを表してみる。</li> <li>受け入れられる喜びを感じる。</li> <li>外見的に自分とは違う人(体格・肌の色・障害・年齢等)がいることを知る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>動植物を生活の中で目にし、触れ、名を知るなど身近なものとして興味をもつ。</li> <li>遊びの中で様々な表現を経験し、十分楽しむ。</li> <li>ごっこあそびや表現遊びを通して、イメージを膨らませて遊ぶことを楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保育者の手を借りながら生活習慣を身に付け、1人でできることが増える。</li> <li>友だちとのぶつかり合いや仲直りなどを通して、精神的に経験を重ねる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保育者に要求や感じたことを言葉で伝えようとする。</li> <li>友だちとの言葉のやり取りを楽しむ。</li> </ul>
4歳児 みるみる組	<ul style="list-style-type: none"> <li>遊具を使った遊び、ルールのある遊び、散歩での長距離歩行を通して、体力がつく。</li> <li>全身運動を伴う遊びを楽しむことができる。</li> <li>保育者や友だちとの関わりの中で悪い事、悪い事、争いの区別ができる。</li> <li>危険な遊びや場所がわかり、回避しようとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分を受け入れられることで自信をもつ。</li> <li>自分の思いや表現を自ら周囲に伝えようとする。</li> <li>周囲に対する優しい気持ちや行動を認められ、喜ぶ。</li> <li>自分とは違う考えをもつ人がいることを知る。</li> <li>みんなで作るものを大切にしようとする。</li> <li>年少者に対し、優しい気持ちをもち、</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>身近な動植物のかわいらしさ、美しさや、自然物の季節による変化を、日々の生活の中で知り、友だちや保育者と共感する。</li> <li>様々な表現活動の経験を重ね、手法や用法を身につげながら楽しむ。</li> <li>ごっこあそびや表現遊び、劇遊びを通して、イメージを膨らませることや、それを周りの人に伝えることを楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活習慣がほぼ確立し、わずかな援助で身のまわりのことができる。</li> <li>友だちとの関係の中で意見の相違や喧嘩などを経験し、子ども同士で解決しようとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の思いを簡単な言葉にして、相手に伝えることができる。</li> <li>絵本、物語、劇遊び等から、言葉や文字に興味を持つ。</li> </ul>
5歳児 ぐんぐん組	<ul style="list-style-type: none"> <li>身体的に発達し、体力・知力が充実する。</li> <li>自分の成長を振り返ることができる。</li> <li>用具を使い、又集団で使った遊びを楽しむ。身体機能が高まる。</li> <li>悪い事、悪いこととの区別は自分なり理由をつけてすることができるようになる。</li> <li>危険な遊びや場所がわかり、回避することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>安心して周囲の人に対して自分の思いを表現する事が出来る。</li> <li>周囲の人に優しくすること、喜びを感じる。</li> <li>自分とは違う外見や考えをもつ人を受け入れようとする。</li> <li>集団生活に必要なきまりを守り、みんなで作るもの大切にする。</li> <li>感謝の気持ちをもつ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>身近な動植物に関心を持ち、自ら働きかけたり世話をする必要性を知る。</li> <li>様々な表現活動の経験を重ね、自由に表現する事を楽しむ。</li> <li>絵本や物語からイメージを膨らませることを楽しむ。</li> <li>自由な発想で描いたり作ったりし、またそれを飾ったり使ったりして楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活習慣が確立し、保育者の手を借りずに身のまわりのことができる。</li> <li>うまくいかないことから逃げないことの大切さを学び、頑張ろうとする。</li> <li>保育者の助言を受けながら、自ら判断しようとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の思いを言葉にして、相手に伝えられるよう、語彙が増える。</li> <li>絵本、物語、劇遊び等から、言葉や文字に興味を持ち、書いたり読んだりしようとする。</li> <li>場面や相手による言葉使いの違いがあることを知る。</li> </ul>